

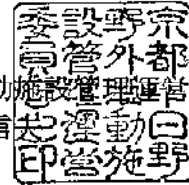
令和5年4月1日

京都市日野野外活動施設の管理に関する事業報告書
＜令和4年度＞

京都市長
伊月川 大作 様

(指定管理者)

京都市日野野外活動施設管理運営委員会
委員長 村井 信



1 管理運営業務の実施状況

(1) 業務の実施体制

①業務に従事する職員の総数

2名(施設管理人):南崎秀友・古田敏雄

②配置場所

開所日において午前9時から午後5時までの間、少なくとも1名は管理棟内に常駐、1名は随時施設内外を巡回している。

③業務の分担

施設管理人(南崎):施設維持管理業務・警備業務・防火管理業務

施設管理人(古田):受付業務・経理業務

(2) 広報活動や利用率向上の取組

施設の概要や利用申込み方法等を記載したリーフレットを作成し、施設事務所及び区役所支所の窓口等で配布し、周知を図っている。

(3) 施設の管理運営の内容

①保守管理の実施状況

施設管理人が随時巡回して点検・整備を実施している。除草・剪定についても、施設管理人が随時、除草・剪定・害虫駆除・散水等を行っている。また、冬季のテニスコートの凍結を防止するため、凍結防止剤の散布やブルーシートを敷くなどの対策を行っている。

②清掃活動の実施状況

施設管理人が随時巡回して清掃を行っている。また、利用団体等による一斉清掃活動を実施している。

③環境衛生管理の実施状況

施設管理人が定期的に巡回・清掃・消毒等を行っている。

施設内の水道の水質検査実施(年1回)

④保安警備の実施状況

警備責任者・防火管理者:南崎秀友(施設管理人)

2 施設の使用状況

＜別紙「日野野外活動施設利用状況」のとおり＞

年間を通じて、ほぼ予約が入っている状況である。

3 管理運営業務に関する事業評価

(1) 使用状況に関する分析・評価等

- ・地元のスポーツ親睦団体や老人クラブ、子育てサークルなどの利用が多い。
- ・依然としてリピーターが多いが、徐々に利用者の範囲が広がるなど、広報活動の成果をあげてきていると考えられる。

(2) 利用者へのサービス向上のための取組・評価等

- ・ 施設管理人が随時巡回し、施設利用者の意見を聴取するとともに、毎月の管理運営委員会定例会において、意見交換・協議を行っている。
- ・ これまでのリーフレットを改訂し、関係機関などへ配布することにより利用者の増加に向けた取り組みを行った。

(3) 運営経費に関する分析・評価及び経費節減の取組

- ・ 分析 施設の維持管理にかかる経費が比較的大きかった。
→施設規模が大きい、多種目の活動施設、老朽化などのため
- ・ 取組 保守・修繕について可能な限り施設管理人が行う。
施設管理人が巡回する中で、利用者に節電・節水などを呼びかける。

(4) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う対応

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急事態宣言が発令された場合、京都市のから施設閉所の要請があった場合は、施設利用は休止する。

4 施設の管理運営に関する会議等の実施状況

隔月第2火曜日に「日野野外活動施設管理運営委員会定例会」を開催。
また、年1回、年度当初に上記運営委員会総会を開催。

5 決算報告書

＜別紙「決算報告書」のとおり＞

日野野外活動施設利用状況（令和3年度・令和4年度）

[illegible][illegible]

2022年度

京都市日野野外活動施設管理運営事業

決 算 報 告 書

収入の部

費 目	金 額 (円)	内 容
運 営 委 託 費	6,530,000	京都市
雑 収 入	12	利息等
前年度繰越金	106,149	
合 計	6,636,161	

支出の部

費 目	金 額 (円)	内 容
人 件 費	5,734,240	管理人給与
保 険 料	- 94,196	労災保険料、賠償責任保険他
施設維持管理費	242,710	運営費、施設整備費、他
福 利 厚 生 費	0	お見舞金
公 共 料 金	406,148	電気、水道、電話
事 務 費	30,075	事務用品他
支 払 手 数 料	1,320	振込手数料
旅 費 交 通 費	0	駐車料金
支出合計	6,508,689	
次年度繰越金	127,472	次年度繰越金
合 計	6,636,161	